



KBIC
KOBE Biomedical Innovation Cluster

さらなる飛躍へ！

サイエンスアゴラ in KOBE

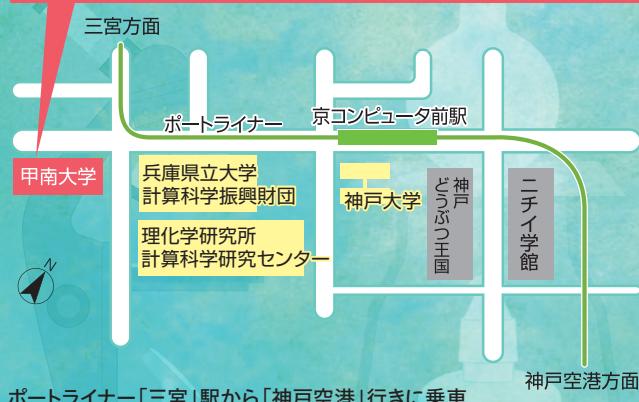
～科学・技術って誰のもの?～

参加費
無料

日時 2018年11月23日 金祝
10:00～12:00 (受付9:30～)

会場 甲南大学 ポートアイランドキャンパス 7F
レクチャーホール
神戸市中央区港島南町7丁目1番20

甲南大学 ポートアイランドキャンパス 7F レクチャーホール



基調講演 細胞がくっついたり離れたり
—組織の維持と崩壊のしくみ

講演者 竹市 雅俊

国立研究開発法人理化学研究所
生命機能科学研究センター 高次構造形成研究チーム チームリーダー



トークセッション ~地元高校生を交えて~

登壇者 竹市 雅俊

池田 茂
甲南大学
理工学部
機能分子化学科
教授

堀 久美子
神戸大学大学院
システム情報学研究科
助教

高校生
のみなさん

兵庫県立神戸高等学校
神戸市立六甲アイランド高等学校
神戸大学附属中等教育学校
甲南高等学校



ファシリテーター
本田 隆行
(科学コミュニケーター)

主催 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構、神戸市

お問い合わせ 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構

共催 国立研究開発法人理化学研究所、神戸大学、甲南大学、
国立研究開発法人科学技術振興機構

クラスター推進センター 都市運営・広報課

TEL : 078-306-2231

E-mail : kbic-shisatsu@fbri-kobe.org

サイエンスアコラ

in KOBE

～科学・技術って誰のもの?～



サイエンスアコラとは、東京・お台場で毎年開催される、誰もが参加できる日本最大級の科学フォーラムです。

また、あらゆる人に開かれた科学と社会をつなぐ広場の総称です。

この広場に集まる人たちが多様な価値観を認め合いながら、対話・協働を通じて、これから「社会とともにあらゆる科学」と「科学とともにあらゆる社会」の実現を目指します。



科学・技術は、誰のためにあるのでしょうか。科学者のため?人類のため?社会のため?あなたのため? 科学・技術は専門家の中だけで閉じたものではなく、社会の中で様々な形で活用され、様々なシーンで活躍しています。あなたは、科学・技術をどのように活用し、発展させていきたいですか?

最先端研究を行う研究者と、高校生が一堂に会して、立場や世代を越えて科学と社会のこれからをともに考えます。皆さんも対話に加わって、一緒に考えてみませんか。

プログラム

10:00-10:30

基調講演

細胞がくつついたり離れたり —組織の維持と崩壊のしくみ

講演者

竹市 雅俊

国立研究開発法人理化学研究所

生命機能科学研究センター 高次構造形成研究チーム チームリーダー



私たちの体は、莫大な数の細胞が整然と集まってできている。体から臓器の一部(組織)を取りだして細胞をバラバラにすることができるが、これを培養すると、細胞が再び集まり、時には、元通りの組織を再生することができる。細胞は、自発的にくっつき、組織を作ることができるので。しかし、この能力は癌になると失われ、組織を破壊してしまう。このような細胞の性質がどのようにコントロールされているのか、お話ししたい。

10:30-12:00

トークセッション

～地元高校生を交えて～

登壇者

竹市 雅俊



池田 茂

甲南大学
理工学部
機能分子化学科
教授

堀 久美子

神戸大学大学院
システム情報学研究科
助教

高校生
のみなさん

兵庫県立神戸高等学校・
神戸市立六甲アイランド高等学校・
神戸大学附属中等教育学校・
甲南高等学校



前年度の様子

太陽エネルギーをわれわれが利用できるエネルギー形態である電気や化学エネルギー(水素など)に変換するための材料およびデバイスの開発。

地球や惑星における磁場の生成メカニズムや構造の解明を念頭に、回転磁気流体力学の理論・シミュレーション研究を実施。